

気象集誌

第92巻（平成26年）総目次

2014

巻頭言	i
JMSJ 論文賞2013	ii

招待論文

大村 纂：熱収支気候学の発展と現状	4	245-285
-------------------	-------	---	---------

論文

Jasti Sriranga CHOWDARY・Raju ATTADA・June-Yi LEE・小坂 優・Kyung-Ja HA・Jing-Jia LUO・Chellappan GNANASEELAN・Anant PAREKH・Doo-Young LEE：2010年夏季の熱帯インド洋および南アジアに特徴的な大気海洋偏差の季節予測	1	1-16
島田照久・沢田雅洋・岩崎俊樹：北日本の冷夏を表現する気候インデックス：ヤマセイインデックス	1	17-35
久保川陽呂鎮・井上 剛・佐藤正樹：統計的ダウンスケーリングを用いた将来の日本における観光快適度の評価	1	37-54
丹羽洋介・坪井一寛・松枝秀和・澤 庸介・町田敏暢・中村雅道・河里太郎・齊藤和幸・高辻慎也・辻 健太郎・西 秀紘・出原幸志郎・馬場祐介・久保池大輔・岩坪昇平・大森英裕・花宮義和：C-130H 輸送機を用いて観測された北西太平洋中部対流圏における CO ₂ , CH ₄ , N ₂ O, CO の季節変動	1	55-70
大東忠保・坪木和久・出世ゆかり・上田 博：日本海側山岳域の側面における冬季の太い雲バンドの強化過程	1	71-93
近藤裕昭・村山昌平・澤 庸介・石島健太郎・松枝秀和・和田 晃・菅原広史・小野木茂：地上付近のラドン濃度変化から推定した安定時の鉛直拡散係数	1	95-106
神代 剛・塩谷雅人：全球海洋上における雲タイプ毎の層状性下層雲量と下部対流圏推定逆転強度の関係	1	107-120
大橋唯太・嶋田 進・大澤輝夫：日本の瀬戸内海周辺における夏季の熱ストレスのメソスケール数値シミュレーション	1	121-136
荒金 匠・佐藤正樹・柳瀬 亘：2006年台風 Bebinca の北の深い対流の励起について	2	141-161
津口裕茂・加藤輝之：2010年10月20日に奄美大島で発生した集中豪雨の発生・維持要因	2	163-183
大井川正憲・Eugenio REALINI・瀬古 弘・津田敏隆：準天頂衛星システムを用いたメソγスケールの可降水量分布測定についてのシミュレーション	3	189-205
尾形友道・植田宏昭・井上知栄・早崎将光・吉田あい・渡邊 茂・吉良真由子・大城萌美・熊井暖陽：アジアモンスーンの将来変化：CMIP3とCMIP5モデル結果との比較	3	207-225

Mustafa GÜLER: トルコにおける参照蒸散量分布図作成のための地理情報システムを用いた補間法の比較	3	227-240
大竹秀明・村上正隆・折笠成宏・橋本明弘・斎藤篤思・加藤輝之: 山岳性降雪雲の航空機観測を用いた雲解像モデルの統計的検証	4	287-304
山浦 剛・富田智彦: 梅雨降水の経年変動を制御する2つの物理メカニズム	4	305-325
森 佳祐・佐藤友徳: 北海道で発生する高気温事例の時空間変動について	4	327-346
二宮洗三: 1992年3月7-8日における中部日本南岸の風下シアーズン内の弱い寒気内メソ低気圧の発生—観測的事例解析—	4	347-361
Chih-Hsien WEI・Yao-Chung CHUANG・Tai-Hwa HOR・Chi-Chang LIAO・Nan-Ching YEH: 二台のドップラーレーダを用いた南西季節風下における台風 Morakot (2009) の対流性降雨帯の解析	4	363-383
Paul E. CIESIELSKI・Richard H. JOHNSON・米山邦夫・Richard K. TAFT: コロンボのラジオゾンデデータに与える島の影響軽減とそれに伴う DYNAMO 観測網の収支解析に与える効果について	4	385-405
野田 彰: プシネスク流体に対する一般化された変換オイラー平均 (GTEM) 記述	5	411-431
神 慶孝・甲斐憲次・岡本 創・萩原雄一朗: 正確なダスト消散係数推定のための CALIOP 雲マスクアルゴリズムの改良	5	433-455
尾上万里子・稲垣孝一・篠田太郎・大東忠保・瀬瀬丈晴・加藤雅也・坪木和久・上田博: 2010年7月の走向の変化を伴う停滞性線状降水システムの形成に関する偏波レーダ解析	5	457-481
Shengjun ZHANG・Xiangde XU・Shiqiu PENG・Wenqing YAO・Toshio KOIKE: チベット高原南東部の自動気象観測装置および GPS データを利用した長江流域の強い降水事例に対する WRF 3次元変分法を用いた実験研究	5	483-500
福井 真・岩崎俊樹・余 偉明: 夏季東北地方における地上日平均気温を対象とした中期予報を目指したアンサンブルダウンスケール予報実験	6	505-517
堀之内 武: 夏季の東アジア・北西太平洋上の降水と水輸送の総観的な変動に対する上部対流圏の影響	6	519-541
野口峻佑・向川 均・廣岡俊彦・田口正和・余田成男: 現業1ヶ月アンサンブル予報システムにおける冬季成層圏周極渦の予測可能性の月々変動	6	543-558

AICS 国際データ同化ワークショップ特集号

序文	6	i
----	---	---

論 文

Chih-Chien CHANG・Shu-Chih YANG・Christian KEPPELNE: 台風進路予測改善のための平均リセンタリング法の利用: 台風 Nanmadol (2011) のケーススタディ	6	559-584
África PERIÁÑEZ・Hendrik REICH・Roland POTTHAST: アンサンブルカルマンフィルタシステムの最適な局所化	6	585-597
露木 義: 最も確からしい状態の決定論予測可能性と変分法データ同化の再定式化	6	599-622
國井 勝: 気象庁非静力学モデルを用いた京コンピュータにおける1000メンバーアンサ		

ンブルカルマンフィルタの実行	6	623-633
----------------	---	---------

学会誌「天気」の論文・解説リスト

学会誌「天気」の論文・解説リスト (2013年11月号・12月号)	137
学会誌「天気」の論文・解説リスト (2014年1月号・2月号)	185
学会誌「天気」の論文・解説リスト (2014年3月号・4月号)	241
学会誌「天気」の論文・解説リスト (2014年5月号・6月号)	407
学会誌「天気」の論文・解説リスト (2014年7月号・8月号)	501
学会誌「天気」の論文・解説リスト (2014年9月号・10月号)	635

英文レター誌 SOLA の論文リスト

英文レター誌 SOLA の論文リスト (2013年161-190)	138
英文レター誌 SOLA の論文リスト (2014年1-33)	186
英文レター誌 SOLA の論文リスト (2014年34-66)	242
英文レター誌 SOLA の論文リスト (2014年67-107)	408
英文レター誌 SOLA の論文リスト (2014年108-130)	502
英文レター誌 SOLA の論文リスト (2014年131-175)	636

特別号 A 「スカイネット特別号」

巻頭言	A	i
-----	---	---

論文

Henri DIÉMOZ・Monica CAMPANELLI・Victor ESTELLÉS: EuroSkyRad の山岳観測点でのスカイラジオメーター (POM-02) による1年間の測定結果	A	1-16
Huizheng CHE・Guangyu SHI・Hujia ZHAO・中島映至・Pradeep KHATRI・高村民雄・Hong WANG・Yaqiang WANG・Junying SUN・Xiaoye ZHANG: スカイラジオメーターによって計測された北京における都市エアロゾルの光学的性質	A	17-31
Jianrong BI・Jinsen SHI・Yongkun XIE・Yuzhi LIU・高村民雄・Pradeep KHATRI: 中国北西部ゴビ砂漠における, 2012年春のダストエアロゾルの特性と短波放射への影響	A	33-56
北古賀識帆・井上陽子・久慈 誠・早坂忠裕: 東シナ海域の SKYNET 観測サイトにおける煙霧と黄砂の特徴	A	57-69
内山明博: 積分型散乱係数計と吸収率計によって測定された多波長の散乱係数と吸収係数を使ったエアロゾルの一次散乱特性の推定法について	A	71-91
内山明博・山崎明宏・工藤 玲・古林絵里子・戸川裕樹・上沢大作: つくばにおける地表でのエアロゾル光学特性の連続観測: トレンドと気候値	A	93-108
齋藤哲彦・早坂忠裕: 衛星観測による東アジアとサハラ沙漠のダストエアロゾルが水雲に及ぼす影響の研究	A	109-123

山田恭平・早坂忠裕・岩渕弘信：下向き長波放射フラックスに対する雲の寄与の変動…	A	125-140
早坂忠裕・Guangyu SHI：地表面短波放射量に及ぼす雲の効果について：地上放射観測と衛星データを用いた評価……………	A	141-156
Bing CHEN・Dong LI・Guangyu SHI・Lijuan LI・Liang-Fu CHEN：人工排熱：全球分布と気候に対する影響の評価……………	A	157-165
Hwan-Jin SONG・Byung-Ju SOHN・Hyoung-Wook CHUN・Youngsin CHUN・Sang-Sam LEE：スカイラジオメーター観測における雲の除去方法の改良およびアジア域のダスト観測への適用……………	A	167-183
Pradeep KHATRI・高村民雄・山崎明宏・内山明博：スカイラジオメーターの315nmチャンネルデータを用いたカラムオゾン量の推定：予備的研究……………	A	185-194
内山明博・山崎明宏・工藤 玲：スカイラジオメーター(POM-02)の940nmチャンネルデータからの可降水量の推定……………	A	195-203
